



悠久の海辺/水彩/2017年

令和6年度企画展 I

悠久の海辺

～松瀬千秋が描く富士山と三保松原

2024

6.1(土)～8.12(月・休)

清水区在住のアーティスト・松瀬千秋氏が、富士山や三保松原を題材に描いた作品を中心に展示します。



龍の棲む港/水彩/2020年



春夏秋冬・水の星/アクリル (6/28まではデジタルプリントを展示) / 2023年

 **みほしるべ**
MIHO 静岡市三保松原文化創造センター
SHIRUBE Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

開館 9:00～16:30
年中無休・入館無料

〒424-0901
静岡市清水区三保1338-45
☎054-340-2100
<https://miho-no-matsubara.jp/>

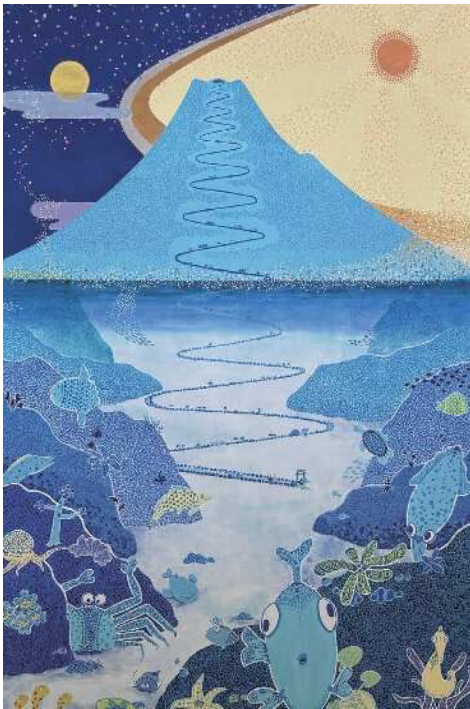


※最新の開館状況はHPでご確認ください。

令和6年度企画展 I

悠久の海辺

～松瀬千秋が描く
富士山と三保松原



富士山参詣・海底よりII / アクリル / 2024年
(6/29から展示予定)

日本人は、富士山に寄せる畏敬の念や視覚的な美しさから、様々な芸術作品を生み出してきました。その中で富士山と三保松原は一体的に表現され、時代を超えて芸術の創造にインスピレーションを与え続けてきました。

今回の企画展では、清水区出身のアーティストである松瀬千秋氏が、富士山や三保松原を題材に描いた作品を中心に展示します。夏は富士山が見えにくい季節ですが、色彩豊かに表現された作品の数々から、富士山、三保半島、駿河湾が織りなす景観の魅力を改めて感じていただく機会となれば幸いです。

松瀬千秋氏 略歴

静岡市清水区出身。フランス・パリ旅行がきっかけとなり絵を描き始める。米国カリフォルニア州カレッジ・オブ・サン・マテオにて美術の基礎を学ぶ。

1988年より東京、静岡などで個展多数開催。2013年に画文集「色の魔法」、2020年に清水みなど応援冊子「清水みなど百景・宝船」出版。現在、地元清水にてアーティスト活動を続ける。



3776・松原 / 鉛筆(展示はデジタルプリント) / 2014年



三保の松原 / アクリル / 2012年



黄金富士 / アクリル / 2021年

会期中イベント

企画展ギャラリートーク

企画展で展示している作品について、作者である松瀬千秋氏が解説します。

日時: 6/15(土)、7/14(日)

各日 14:00～15:00

講師: 松瀬千秋氏

会場: みほしるべ1階展示室内

申込: 当日直接会場へ

※混雑時には、入場を制限する場合があります。

プラバンでチャームづくり

松瀬千秋氏の作品をもとに、色鉛筆やマジックを使って作ります。

日時: 7/14(日)、7/21(日)

各日 10:00～15:00 随時受付

会場: みほしるべ2階会議室

定員: 各日30名(先着順)

申込: 不要、当日会場へ

※定員に達し次第終了



リュウゾーくん・花と

みほしるべ土曜市場

約10店舗が出店予定。松葉かきで集めた松葉をマルシェで使える商品券と交換できます。

(松葉6袋と300円分商品券を交換)

主催: 三保コミュニティデザインLabo

日時: 6/15(土)、7/20(土)

各日 10:00～16:00

※雨天中止

場所: 羽衣公園(みほしるべ前広場)



プチ松原保全研修

日時: 6/15(土)「マツノマダラカミキリを見てみよう」

7/20(土)「松原のお花を見てみよう」

各日 11:00～12:00、13:00～14:00

場所: 羽衣公園(みほしるべ前広場) ※雨天館内



最新情報は
公式サイトを
ご覧ください。

みほしるべ
MIHO 静岡市三保松原文化創造センター
SHIZUOKA Shizuoka City Miho no Matsunose Culture & Creativity Center

開館 9:00～16:30
年中無休・入館無料
ミュージアムショップあり

【JR】
清水駅から三保方面行きバス約25分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

【静岡鉄道】
新清水駅から三保方面行きバス約20分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

※土日祝日のみ「世界遺産三保松原」行きのみバスが運行します。
バス停からみほしるべまでは徒歩数分です。

【車】
清水ICから約25分
静岡ICから約35分
日本平久能山スマートICから約25分
(駐車場173台)

音声ガイドを使ってもっと
三保松原を楽しもう!



松原の保全活動に
参加してみませんか?

詳細は
こちら→

